

オンライン開催

広島大学病院 がん医療従事者研修会

広島大学病院では、がん診療の質の向上及び専門的な知識の普及を目的とし、がん医療に携わる医師・薬剤師・看護師等を対象とした研修を以下のとおり開催いたします。

講演1

「腫瘍内科医が開業する意義」

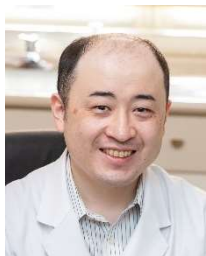


瀬尾医院 うじな家庭医療クリニック **瀬尾卓司先生**

世羅町と宇品でクリニックを開業しています。宇品では腫瘍内科医が行うがんサバイバーシップ外来を開設しています。Cancer Journeyに寄り添う医療機関を目指しています。地域のために連携強化をしていただければ幸いです。

講演2

「腫瘍内科医が開業医になったら」



なんば内科クリニック 院長 **難波将史先生**

広島大学病院で呼吸器内科、がん化学療法科、緩和ケアチームとして勤務させていただいた経験を活かし、地域のがん治療を支えるべく日々奮闘しています。

開業医となった今、見えてきたものとは？「腫瘍内科×緩和ケア」を中心に総合病院と開業医のこれからについてお話させていただければと思います。

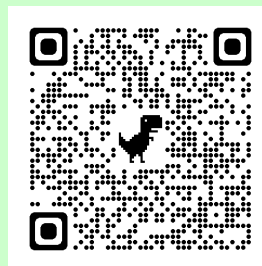
開催日時 ▶ 2024年6月14日(金)18:30～20:00(予定)

開催方法 ▶ Zoomによるオンライン受講

【申込方法】

QRコードを読み取り、申込フォームに入力後送信してください

※申込締切 6月7日(金) 17:00 要申込



お問い合わせ先：広島大学病院 医療支援グループ TEL 082-257-5934

(主催) 広島大学病院 (都道府県がん診療連携拠点病院)

(共催) 中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム/広島大学次世代のがんプロフェッショナル養成プラン